

▶子ども体験教室
参加者募集

色々な文化を
体験してみませんか?

日時 6月~12月※12回。教室によつては回数が変わることがあります。

教室名	場所	定員	日程	時間
日本舞踊①	文化センター	15	おもに第1・第2土曜日	13:00~16:30 (小学1年生~)
日本舞踊②	橋本公民館	10	おもに第1・第2土曜日	13:00~16:00 (4歳~小学生)
三曲(琴・尺八)	文化センター	15	月2回 土曜日	9:30~11:30
三味線	文化センター	10	月2回 土曜日	9:30~11:00

※日程は変更になる場合があります。ご了承ください。
※琴・尺八・三味線は貸し出します。

▶八幡市市制施行40周年記念
佐藤康光杯争奪将棋大会
参加者募集!

日時 6月18日(日)午前9時受付(9時30分開会)

場所 文化センター小ホール

資格 アマ

チュアの人

(過去のこの

大会で、B級、

C級優勝者は

上のクラスで

申し込んでください。また、有段者は

B級以上への申込みのみ可)

定員

クラス	内容	募集人数
A級	二段以上	各級64人 (先着順)
B級	初段~三級	
C級	四級以下	
ジュニア級1	小学4年生以上の初心者	各級32人 (先着順)
ジュニア級2	小学3年生以下の初心者	

※ジュニア級1、2は内容を変更する場合があります。

※ジュニア級は、プロ棋士による多面指し指導、一般対象の指導対局も予定(当日受付)。

参加費 一般2,000円。障がいをお持ちの人および中学生以下1,000円。昼食弁当と記念品付。(※申込後、いかなる理由でも返金不可)

競技内容 全局平手戦(日本将棋連盟対局規定準用)。原則として4人1組による予選(2勝通過・2敗失格)後、決勝トーナメント戦。

申込み 社会教育課で受付、または郵便振替用紙に郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・年齢(学生は学校名と学年)・性別・参加希望クラスを記入し、参加費を振り込んでください。現金書留での申込みも可能。

郵便振替口座番号00930-5-225595
佐藤康光杯争奪将棋大会実行委員会

申込期間 5月1日(月)~6月2日(金)(必着)

問合せ 社会教育課

参加費 初回に1,000円徴収。三曲は琴の爪代が別途2,000円かかります。
申込み ハガキ、FAXで教室名・住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別・電話番号・学校名・学年を記入し、5月25日(木)までに、文化協会(八幡東浦5 市民交流センター内 ☎&FAX983-9202)へ※毎週火・木・金。

イベント

▶みんなで創る福祉のつどい

家族みんなで楽しめる
お楽しみイベント
盛りだくさん!

日時 5月20日(土)午前10時~午後3時30分(雨天決行)

場所 市役所前広場、文化センター

対象 市民

内容 講演会、笑顔のフォトコンテスト、健康ゾーン(健康チェック、健康体操など)、子どもゾーン(缶パッチづくり、あそびコーナー、おもちゃ交換会)、体験ゾーン(福祉体験、木工体験など)、模擬店

参加費 無料(申込み不要)
問合せ 社会福祉協議会(☎983-4450)へ

▶人権学習総合講座
開講式記念講演

気象予報士としていま思うこと
~震災・人権・そして未来~

日時 5月27日(土)午後2時~(開場は1時30分~)

場所 八幡人権・交流センター2階ホール

講師 正木 明さん(気象予報士・防災士)

定員 200人(入場無料。申込要※残席わずかとなっています。ご希望の方は、お早めにお申し込みください)

申込み・問合せ 八幡人権・交流センターに電話(☎981-3127)か直接窓口へ。※講演で手話通訳・要約筆記が必要な方は、5月17日(水)までにお申し込みください。

▶八幡再発見

八幡の碾茶と銘菓を味わい
「流れ橋と浜茶(日本遺産)」
をめぐる

日本遺産となった日本茶800年の歴史散歩『流れ橋と浜茶』の里を訪れ、自然豊かな景色の中で、お茶のことについて知識を深め、八幡の銘菓と共に碾茶の味や香りを知ることができる企画です。

日時 5月17日(水)午前9時30分~午後0時30分(雨天決行)

場所 四季彩館

行程 四季彩館(集合)→流れ橋→製茶工場(見学)→碾茶去(お茶のお話)→四季彩館(解散)

定員 20名(先着)

参加費 800円(工場見学、お茶菓子等含む)※当日徴収。

問合せ 観光協会(☎981-1141、FAX981-1132)

▶グリーンカーテンで
夏を涼しく

みどりのつどいグリーンカーテン講習会の参加者を募集します。グリーンカーテンは夏の日差しを和らげ、室温の上昇を抑える環境に優しいものです。講習会の参加者には、ゴーヤの苗(1人3株)をプレゼントします。



日時 ①5月13日(土)②5月14日(日)各日、午前10時10分~10時30分(受付は午前10時~。雨天決行)

場所 ①文化センター市民ロビー ②生涯学習センター前広場

定員 ①先着150人②先着100人※市内在住・在勤者に限る。

申込み 5月1日(月)~11日(木)に、住所・氏名・電話番号・希望日を記入し、郵送・Eメール・FAX・電話で〒614-8501市役所環境保全課(Eメールkankyo@mb.city.yawata.kyoto.jp、☎983-1111、FAX982-7988)へ

問合せ 環境保全課

▶交流事業の
ボランティアを募集

教育委員会が行う「八幡市ふれあい交流事業」で、知的障がいや自閉症等の障がいのある参加者と一緒に収穫体験やクッキングなどをしていただけるボランティアを募集します。

対象 中学生以上(中高生は市内在学の人のみ)※知識や経験不問。
内容 年6~8回の行事で、障がいのある参加者と一緒に交流しながら、楽しく過ごします。※詳しい活動内容は市ホームページの「八幡市ふれあい交流事業」をご覧ください。
申込み・問合せ 社会教育課(☎983-1111、FAX983-1430、Eメールsyakaikyoiku@mb.city.yawata.kyoto.jp)

あなたも一言

今年度、八幡市で採用した職員を代表して、3人からのメッセージを掲載しています。今後ともよろしくお願いたします。



消防本部

栗栖 怜也さん

幼少のころに憧れを抱いたのをきっかけに、中学生の時に消防本部での職場体験などを経験して、絶対に消防士になろうと決心しました。地元である八幡市で市民の皆さんに頼られるような消防士になるために、日々、訓練に取り組む、進歩し続けていきたいと思っています。



健康推進課

菅原 愛さん

仕事が市民の生活に直接影響を与えるため大きな責任を感じますが、そのような仕事に携わることのできる市民の皆さんと触れ合う機会を持つことを楽しみに思っています。日々の業務に緊張感を持って取り組み、より多くのことを吸収していきたいと思っています。



わかたけ保育園

高井 郁佳さん

幼稚園の時の先生にあこがれて、保育士を目指しました。まだ仕事に慣れていなくて大変だと感じることもありますが、子どもたちの笑顔がかわいくて、毎日癒やされています。私も笑顔忘れずに子どもたちと接していき、子どもたちから好かれ、保護者の方から信頼される保育士になりたいです。

▶メッセージの掲載希望者募集

7月号への掲載を希望される人は5月1日(月)~5月20日(土)(電話・窓口受付は土日祝を除く)に秘書広報課へ。
※詳しくは市ホームページをご覧ください。

情報 ひろば

市役所への問い合わせは
☎983-1111(代)
FAX982-7988へ
市の主催・共催・後援のみ掲載

市政情報

▶第10回特別弔慰金請求の受付をしています

平成27年5月から受付中

対象 満州事変(昭和6年9月18日)以後の戦没者等の遺族(遺族は戦没者等の死亡当時、生まれていたことが要件。なお、子については胎児も含まれる)。ただし、平成27年4月1日現在において遺族年金などを受給している人がいる場合は該当しません。

支給額 25万円、5年償還の記名国債

請求期間 平成30年4月2日まで。
請求手続 福祉総務課(平日の午前10時~午後4時※正午~午後1時は除く)※第二分庁舎2階に移転しました。申請には、マイナンバーの記載が必要です。

その他 国債送付等の準備が整い次第、申請者に対して通知書を送付します。※国債発行までには時間を要します。既に申請済の方は通知書が届くまでお待ちください(戦没者の本籍地が京都府以外の場合は、申請から1年以上要する場合があります)。

問合せ 必要書類など、詳しくは福祉総務課へ

▶交通遺児奨学金

京都府が支給しています。

区分	支給額(年額)	
奨学金	乳幼児	11,000円
	小学生	21,500円
	中学生	43,000円
	高校生	64,000円
高等学校入学支度金	35,000円	

対象 府内に居住し、陸・海・空の交通事故により親などを亡くした乳幼児、小・中学生、高校生など
申込み 5月31日(水)までに子育て支援課へ申請(6月以降に申請した場合は、翌月分から支給)、民生児童委員および学校(園)長の証明が必要。所得制限はありません。
※京都府が実施している他の奨学金を受けている人は対象外となります。

問合せ 子育て支援課

▶専門医による認知症相談会を実施します

本人や家族等からの、物忘れ、認知症他、心の悩みに専門の医師が相談をお受けします。

日時 5月12日(金)午後2時~
場所 市役所内相談室

対象 65歳以上の市民またはその家族、関係機関

定員 2組(予約制。相談時間は1組30分)

申込み・問合せ 5月10日(水)までに電話で高齢介護課へ

▶第1回学校公開月間

6月は学校公開月間(第1回)です

小中一貫教育の推進、高等学校との連携教育の取組として、年2回、全ての小・中・高等学校で、学校公開を行っています。今年度も下記の日程で学校公開を行います。いずれの学校も自由に参観できます。なお、参観の際には、受付での記名やアンケート等にご協力ください。

学校名	日程	時間
八幡小学校	5月20日(土)	午前9時30分~11時10分
くすのき小学校	6月24日(土)	午前9時35分~11時15分
さくら小学校	6月17日(土)	午前9時30分~11時30分
橋本小学校	6月24日(土)	午前9時35分~11時15分
有都小学校	6月24日(土)	午前8時45分~11時30分
中央小学校	6月17日(土)	午前9時35分~11時25分
南山小学校	6月24日(土)	午前9時30分~11時15分
美濃山小学校	6月24日(土)	午前9時35分~11時15分
男山中学校	5月27日(土)	午前8時50分~11時25分
男山第二中学校	6月10日(土)	午前8時50分~11時40分
男山第三中学校	6月10日(土)	午前8時30分~11時30分
男山東中学校	6月10日(土)	午前8時50分~11時40分
京都八幡高校(北キャンパス)	6月22日(木)	午後2時40分~4時30分
八幡支援学校	8月下旬(予定)	

▶八幡市駅周辺には自転車等を放置しないで!

市では、歩行者や車の通行の妨げになる放置自転車防止のため、市駅周辺を自転車等放置禁止区域に指定しています。区域内に放置された自転車等は警告後、撤去します。

撤去した自転車等は、自転車保管場所に移送・保管しています。
返還日時 月~金曜日の午前10時~午後4時30分(正午~午後2時を除く)※返還手数料と身分証明書が必要です。

※自転車や原付バイク等は、自転車駐車場をご利用ください。

問合せ 管理・交通課



▶高等学校卒業程度認定試験合格支援事業

母子家庭の母、父子家庭の父、またはその子ども(20歳未満)で、よりよい条件での就職や転職を希望する人への事業です。高卒認定試験(旧大学入学資格検定)合格のための講座(通信講座含む)を受講し、これを修了した際に受講費用の20%が支給されます。また、高卒認定試験に合格した場合にも受講費用の40%が支給されます(所得制限あり、最大受講費用の6割、上限15万円)。※詳細についてはお問い合わせください。

問合せ 子育て支援課

5月は自転車安全利用推進月間です!

守っていますか?

自転車のルールとマナー

①自転車は、車道が原則
歩道は例外

②車道は左側を通行

③歩道は歩行者優先で、
車道寄りを徐行

自転車安全利用

五則

④安全ルールを守る

⑤子どもは
ヘルメット着用

八幡警察署 ☎981-0110



スポーツ

▶市民総体 グラウンド・ゴルフ大会

日時 6月4日(日)午前9時~
(予備日6月7日(水))

場所 市民スポーツ公園

対象 市内在住者

試合方法 4ラウンド(32ホール)

個人戦

参加費 1人500円※当日徴収。

申込み・問合せ 5月20日(土)までに、代表者が一括して住所、氏名、年齢、性別を記入し、FAXでグラウンド・ゴルフ連盟=西村(FAX 981-2366)へ。

▶ノルディック ウォーキング教室

専用のポール(ストック)を使い歩くことで、全身運動効果の高いエクササイズができる話題のノルディックウォーキングの教室を開催します。市スポーツ推進委員が指導します。※ポール(ストック)の貸出有。
日時 6月11日(日)午前9時~正午※小雨決行。

集合・解散 橋本公民館前

コース 橋本公民館~あらかし近隣公園~男山レクリエーションセンター~猿田彦神社~橋本公民館(約7km)※コースを一部変更する場合があります。

対象 市内在住・在勤・在学者
定員 40人(先着)

参加費 100円※保険代。当日徴収。

申込み・問合せ 5月26日(金)までに、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、年齢、性別をハガキに記入し、社会教育課へ(当日消印有効)。

募集

▶市アルバイト登録者の募集

次の職種のアルバイト登録者を募集します。

募集職種 一般事務、幼稚園教諭、保育士、保育補助員、看護師、保健師、庁務員、給食調理員、図書館司書、ごみ収集技術員、放課後児童クラブ支援員

応募条件 満18歳以上65歳未満の健康な人。高校生は応募不可。

登録有効期限 平成31年3月31日まで

応募方法 市指定の登録申込書に必要事項を記入し、写真(縦4cm×横3cmで単身、無帽、正面、胸上サイズ)を添付のうえ、人事課へ提出してください。なお、登録申込書は人事課にあります。

問合せ 人事課

児童福祉週間
5月5日~11日

できること
たくさんあるよ
きみのために